

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



9月に開催された
東京国際フォーラムでの
「ふるさと回帰フェア」
(移住相談会)です。
とても熱心な相談が
ありました!



移住ポータル



移住相談
LINE



子育てポータル



第76号 | 令和5年10月25日
発行 常陸大宮市議会

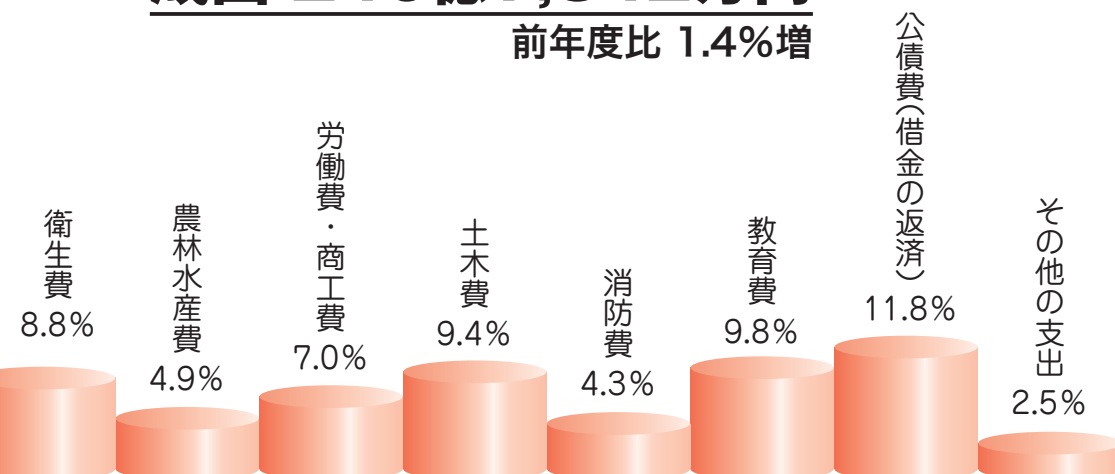
主な
内容

第3回定例会 — P2~P3
予算決算常任委員会決算審査報告 — P4~P5
議決一覧 — P8
一般質問 — P10~P15
まちかどから — P20

今後も限られた財源で 最大の事業効果を！

歳出 246億7,842万円

前年度比 1.4%増



令和4年度主な事業

●【新型コロナ対応】住民税非課税世帯等臨時特別給付金 支給事業

4,969万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に給付金を支給

●【新型コロナ対応】プレミアム付商品券発行事業

8億1,248万円

市内における消費拡大と地域経済活性化のためのプレミアム付商品券の発行・販売

●ショッピングセンターピサー口子ども広場整備事業

1,692万円

子育て支援の推進、地域経済の活性化を図るため、雨天時でも利用可能な子ども広場の整備工事

●常陸大宮駅周辺整備事業

1億4,219万円

常陸大宮駅周辺整備を推進するため、駅前広場や東西自由通路及び駅舎整備の設計を行った

●「確かな学力」育成プロジェクト事業

984万円

児童生徒の学習状況を把握し、一人一人に寄り添った最適な学びの実現により、確かな学力の育成を図った

●大宮運動公園市民球場整備事業

3億140万円

大宮運動公園市民球場の整備（全面人工芝化等）のために要した経費

**R5年
第3回
定例会**

会 期
8月31日から
9月22日まで

**R4年度決算
9 件**

**条例制定等
3 件**

**R5年度補正予算
4 件**

**工事請負契約
1 件**

**訴えの提起
1 件**

**指定管理者
1 件**

**人事案件
3 件**

**議員提案
1 件**

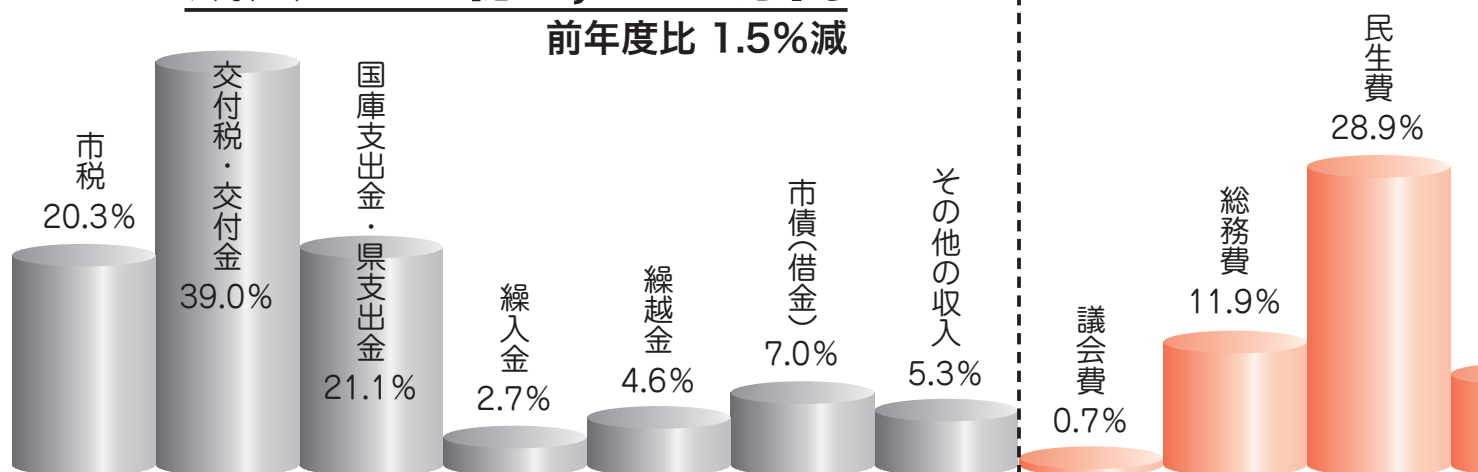
**すべて原案
どおり可決**

令和4年度 決算

一般会計

歳入 251億2,920万円

前年度比 1.5%減



《監査委員の意見》～審査意見書より一部抜粋～

新型コロナウイルスの発生から約3年が経過し、感染収束後の新しい生活行動が顕在化し、デジタル化をはじめ、これまでの延長線上にない様々な変化が生じている。行政が担うべき役割は日々増加し、社会保障費や公共施設維持修繕費の増加に加えて、今後も時代の潮流を受けた行政サービスの進化に伴って新たな財政負担が生じることが予見される。必要とされる市民サービスを的確に把握し、事業のさらなる選択と集中を図るなど、限られた財源の中で最大の事業効果を上げることができるよう、今後も全庁一体となった取組を期待したい。

特別会計・事業会計決算額

会 計 名	歳 入	歳 出
国民健康保険特別会計	事業勘定	44億1,423万円
	診療施設勘定	44億519万円
		1億7,393万円
公営墓地特別会計	3,731万円	2,397万円
介護保険特別会計	52億4,514万円	49億8,492万円
戸別浄化槽整備事業特別会計	6,271万円	5,662万円
温泉事業特別会計	1億8,899万円	1億8,595万円
後期高齢者医療特別会計	6億324万円	5億9,614万円

会 計 名	収 入	支 出
上水道事業会計	収益的収入及び支出	14億6,452万円
	資本的収入及び支出	12億5,507万円
		3億1,288万円
		9億1,596万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、損益勘定留保資金などで補てんした。

会 計 名	収 入	支 出
下水道事業会計	収益的収入及び支出	14億4,101万円
	資本的収入及び支出	10億7,547万円
		6億9,377万円
		12億7,474万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、損益勘定留保資金などで補てんした。

集中審議

Q&A pick up

委員長：三次 弘史 議員

副委員長：小原 明彦 議員

財政・まちづくり

Q 乗合タクシーの利用等について、延べ利用者2万2千411人は、登録者の何割に当たるのか。また、残りの登録者が利用しない理由は何か。

A 利用実績の利用者数は、登録者の6割です。残りの4割の登録者が利用しない理由としては、利用する用件がないこと等です。

Q 御前山ハイキングコースの観光トイレの現状と今後は。

A 芝生の公園にトイレがあります。コースの途中に設置するのは難しく、給水・排水の整備を考え、検討していきます。

Q 運転免許証を返納して、支援品が届くまでに要する期間はどのくらいか。また、支援品が届くまでに交通機関を利用した場合は自己負担となるのか。

A 現在、申請の締切りを月2回（月初め・月中）としており、支援品が届くまで2週間程かかるため、その間は自己負担となります。

Q 女性活躍事業に関する経過等について。

A 令和4年度は、本年2月に女性活躍セミナーとして、「ママ&子どものハッピーライフ教室」を開催しました。女性モニターへのアンケート調査は、「農業に対する考えについて」、「常陸大宮市のまちづくりについて」の内容で2回行いました。今後、各課で事業を実施するための企画・立案へフィードバックされます。今年度は、健康推進課主催の「女性の健康セミナー」が開催されます。

教育・福祉

Q 不妊治療・不育症検査助成事業の実績は。

A 不妊治療は、58件助成して、17人が出産し、4人が出産予定です。また、市外から5組の転入があり現在も市内に在住しています。

Q 心配ごと相談所事業の内容や件数は。

A 一般相談が108件、弁護士相談が98件です。相談内容は様々で、近隣での苦情・トラブル、家庭内の悩みや問題、相続等の内容となっています。



Q 高齢者見守り安否確認事業とは。

A 在宅支援センター（市内7か所）に委託し、1〜3か月に1回程度、緊急通報装置を設置している高齢者宅に訪問して、安否確認をする事業です。

Q 優良演劇等鑑賞補助事業の具体的な内容は。

A 演劇と音楽を1年交代で鑑賞しています。3年ぶりに行われた令和4年度は、小学校低学年、小学校高学年、中学生の3回に分けて、東京室内管弦楽団等の鑑賞を行いました。

令和4年度 決算審査

予算決算常任委員会（9月14・15・19日）

建設・産業

Q 森林環境譲与税活用事業の全体の流れと森林調査の進捗状況は。

A 令和4年度までで御前山地域全域と美和地域の一部（市内全調査対象面積1万9381ヘクタールに対し19・2%の1803ヘクタール）を調査しました。山林所有者5040名中、17・9%の900名が完了しました。調査と並行して所有者の意向（自分で経営管理する、または市へ経営管理を委託する等）を反映した森林集積計画を作成し、実際の現場とのすり合わせ作業も行っていくことから、全ての完了は令和12年度を目途としています。

Q プレミアム付商品券を二次販売で購入した市内・市外在住者（市内勤務）の割合は。

A 引換はがきを市内1万7611世帯に発送し、1万534世帯が購入されて、一次販売の商品券残数は4万4千セットとなりました。二次販売抽選結果は市内在住者が95%、市外在住者（市内勤務）が5%となりました。

Q 観光誘客促進事業で新たな団体からの申込みは。

A 各10万円の補助をしましたが新規団体はなく、これまでに来られた学生合宿等の方々でした。実績として、東京10件・埼玉6件・千葉4件・神奈川2件・栃木1件で計23件でした。

討論

議案第46号 令和4年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

高村 功 議員

深刻な物価高騰、電気・ガス料金の値上げが国民の暮らしを大きく直撃し、福祉・医療の危機、人口減少と地域経済衰退など、地方は深刻な問題に直面しています。

現在進められている常陸大宮駅周辺整備事業は多額の予算を伴うものであり、今後さらなる丁寧な説明、報告を求めます。来年当市は合併20周年を迎えますが、市全体の均衡ある発展を目指すべきです。以上指摘して、反対討論いたします。

賛成

坏 司一 議員

新型コロナウイルス感染症防止対策として引き続き、ワクチン接種事業に取り組み、また、住民税非課税世帯や子育て世帯等への特別給付金の支給やプレミアム付商品券発行事業等を実施しました。

そのほか、大宮運動公園市民球場の整備、常陸大宮駅周辺整備事業等に取り組むなど、市総合計画に基づく各種施策を推進しました。各事業が効果的に展開し、成果を収めたことから、賛成討論いたします。

採決の結果、賛成多数で認定されました

議案第55号

常陸大宮市屋内こどもの遊び場の設置及び管理に関する条例

条例
制定

子どもの遊び場と子育て世代の交流の場を提供し、子育て環境の充実を図ることを目的として、常陸大宮市屋内こどもの遊び場を設置するため、制定するものです。

施設の概要

・ 場所：常陸大宮市下村田2387番地（常陸大宮ショッピングセンターピサー口内）

・ 料金：

区 分		使用料
児童（満1歳に満たない者を除く）	1人1回60分	500円
	延長料金30分ごと	200円

※共用日等については、規則で定める。

施行期日 公布の日から起算して2月を超えない範囲内において規則で定める日

議案第56号

常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例

条例
改正

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、常陸大宮市火災予防条例の一部を改正するものです。

概要（1）蓄電池設備に係る基準の見直し

ア 蓄電池容量の単位をキロワット時に見直す

イ 各種蓄電池設備において共通的に求められる地震時の転倒等防止措置へと見直す

ウ 雨水等侵入防止措置が講じられていれば、キュービクル式のものでなくても、^{きょうたい}筐体に収められたものであればよいこととする

（2）厨房設備の離隔距離に係る基準の見直し

新たに固体燃料を用いた厨房施設（炭火焼き器）に係る離隔距離基準を設ける

（3）その他

変電設備及び急速充電設備に係る基準の見直し

施行期日 令和6年1月1日

議案第57号

常陸大宮市交通安全対策等基金条例等を廃止する条例

条例
廃止

低金利が長期化している現状を踏まえ、一般財源を原資に果実運用型基金として設置した「交通安全対策基金」、「文化振興基金」及び「ふるさと水と土保全対策基金」を廃止するとともに、今後活用が見込まれない「宅地開発基金」を廃止し、基金残高の有効活用を図るものです。

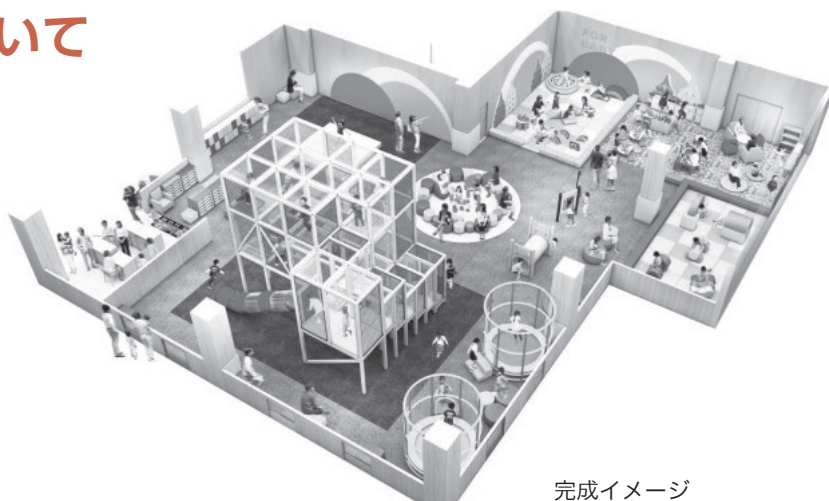
施行期日 令和5年10月1日

議案第60号

指定管理者の指定について

常陸大宮市屋内こどもの遊び場の管理を、常陸大宮街づくり株式会社に指定するものです。

指定期間 条例の施行日から
令和8年3月31日まで



完成イメージ

常任委員会審査 *pick up*

総務

◎小原 明彦 ○坪 司一
淀川 茂樹 小森敬太郎

高村 功 三次 雅子

◎委員長 ○副委員長

議案第56号 常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例

Q 「道の駅かわプラザ」の鮎焼き販売所は、火災予防条例に規定する火を使用する設備等の設置届出に該当するのか。また、離隔距離の対象施設になるのか。

A 火災予防条例上の届出対象外ではありますが、離隔距離は、炭火から上方80cm、側方と後方を30cmの距離を保つことを要します。

議案第57号 常陸大宮市交通安全対策等基金条例等を廃止する条例

Q 基金条例等を廃止することによって、事業の停滞を誘発することにはならないか。

A 果実運用型基金である「交通安全対策基金」、「文化振興基金」及び「ふるさと水と土保全対策基金」は、低金利の状況の中、少額の運用益しか生み出しておらず、この3基金事業は、一般財源を充てて実施している状況です。基金を廃止した場合であっても、今後も同様に事業は継続されます。

経済建設

◎富山 和男 ○倉田 稔之
秋山 信夫 掛札 行雄

高村 和郎 吉川 美保

◎委員長 ○副委員長

議案第55号 常陸大宮市屋内こどもの遊び場の設置及び管理に関する条例

Q こどもの遊び場において、施設の修繕工事の範囲はどのようになっているのか。

A 指定管理仕様書で定めています。施設の修繕等については、施設整備の場合、見積額が50万円未満の修繕は指定管理者が、50万円以上になる場合は市で実施することになります。

議案第59号 訴えの提起について

Q 市道2-17号線（野上地内）の一部未整備区間のこれまでの経緯と訴えの趣旨は。

A 県が過疎代行として進めてきた期間から用地取得に困難をきたし、市に移管後も任意交渉を進め、これまでに当該土地（共有名義）の4分の3を取得しました。しかし、残りの取得にあたり相手方（5名）の協力が得られないことから、共有物を市の単独名義とするために提訴するものです。

令和5年第3回定例会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第46号	令和4年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第47号	令和4年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第48号	令和4年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第49号	令和4年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第50号	令和4年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第51号	令和4年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第52号	令和4年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第53号	令和4年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第54号	令和4年度常陸大宮市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第55号	常陸大宮市屋内こどもの遊び場の設置及び管理に関する条例	経済建設	可決
議案第56号	常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第57号	常陸大宮市交通安全対策等基金条例等を廃止する条例	総 務	可決
議案第58号	工事請負契約の締結について（本庁舎外壁等改修工事）	—	可決
議案第59号	訴えの提起について	経済建設	可決
議案第60号	指定管理者の指定について（常陸大宮市こどもの遊び場）	経済建設	可決
議案第61号	令和5年度常陸大宮市一般会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第62号	令和5年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第63号	令和5年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第64号	令和5年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第65号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（氷之沢 相田 寿美氏）	—	同意
議案第66号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（宇留野 鈴木 史彦氏）	—	同意
議案第67号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（野中町 廣木 なほ子氏）	—	同意
議提第3号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	—	可決

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件 名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
請願 第R5-3号	小中学校の学校給食費の無償化を求める請願書	学校給食費の無償化を求める常陸大宮の会 代表 小室 貞夫 ほか 1658 名	高村 功	文教福祉	不採択
請願 第R5-4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の堅持のための政府予算委係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 中山 幸男 ほか 174 名	淀川 茂樹	文教福祉	採択

◆賛否の分かれた議案等

議案番号	議 案 名	議決結果	議 員 名															
			小河原利一郎	三次雅子	倉田稔之	坪司一功	高村明彦	小原欣也	岡崎弘史	三次和男	富山道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫
議案第46号	令和4年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第47号	令和4年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第49号	令和4年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第52号	令和4年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第53号	令和4年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
議案第57号	常陸大宮市交通安全対策等基金条例等を廃止する条例	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	—	○	●	○	○

○：賛成 ●：反対 『—』：議長は採決に加わりません。

~~~~~

## 主な内容

### 一般会計（第4号）

●ショッピングセンターピサー口屋内  
こどもの遊び場管理運営費 216万円  
ショッピングセンターピサー口内に設置する  
屋内こどもの遊び場の管理運営に要する経費

●市制施行20周年記念プレ事業  
温泉・温浴施設利用促進事業  
3,877万円  
全市民を対象に温泉・温浴施設利用券を配布  
し、施設利用を促進するとともに、市の魅力の  
再発見、ふるさとへの愛着をさらに深める機会  
の創出

●大宮運動公園市民球場リニューアル  
イベント開催事業 464万円  
施設のリニューアルに伴い、記念式典、一般  
開放イベント、市内中学校野球部の交流試合等  
を実施



## 令和5年度補正予算

| 会計名                 | 補正額        |
|---------------------|------------|
| 一般会計（第4号）           | 5億5,424万円  |
| 国民健康保険特別会計<br>（第1号） | 160万円      |
| 介護保険特別会計<br>（第1号）   | 2億6,022万円※ |
| 温泉事業特別会計<br>（第1号）   | 150万円      |

※介護給付費の前年度実績精算に伴う介護給付費準備基金への積立金や補助金等返還金

今回5人の議員が登壇し、  
さまざまな視点から市政を問いました。

## 一般質問

# 市政を問う

岡崎 欣也 議員 ..... P11

◇行政全般について  
◇教育行政について

倉田 稔之 議員 ..... P12

◇県との連携について  
◇道の駅常陸大宮かわプラザについて

小原 明彦 議員 ..... P13

◇救急車両と道路事情について  
◇認知症支援について  
◇視覚障がい者支援について

大貫 道夫 議員 ..... P14

◇教育行政について  
◇水道行政について

高村 功 議員 ..... P15

◇救急搬送について  
◇水道料金について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

### 一般質問とは...

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

## 主要事業の進捗について

### 市長／人口流出を防ぐダムの構築と実践

こどもセンター・ピサロ屋内こどもの遊び場・常陸大宮市運動公園の人工芝等工事、パークアルカディアの公共施設民間提案制度、その他多くの新たな発想の事業を進めてきました。

市長が描いた事業構想の進捗率を伺います。

### 市長

就任以来、一貫して人口減少・少子化対策に主眼を置き、政策プロジェクト「人口流出を防ぐダムの構築と実践」のもと、結果にこだわっ

た市政運営に邁進してきました。

一つ目「若者・女性がすみやすく、子育てしやすいまちの実現」。まず子育て環境の充実という視点から、保護者負担の軽減策としての保育料の減額、そして子育て支援体制をより充実させるための「こどもセンター」の開設、道の駅常陸大宮かわプラザとショピングセンターピサロへこどもの遊び場の整備を進めました。また、不妊・不育で悩む方を支援する市独自の助成制度を設けたことにより新たな転入者が出ていることは実感しました。

二つ目「学力向上にコミットする教育の推進」。タブレットに加え学習支援ソフトも導入し、オンライン学習環境の整備を進めま

した。

三つ目「観光を軸とした地域振興」。最初の取組として民間提案制度を導入して、パークアルカディアのリニューアルが既の実現し、好評を博しており、ケビン稼働率も前年を大きく上



かわプラザに設置されたインクルーシブ遊具

回っている状況です。また、御前山ダムの新たな活用方法として湖面利用を本格的に開始しました。

私の政策の一丁目一番地である常陸大宮駅周辺整備をはじめ、着実に動き出しているという実感は得られているところです。

## 複式学級のあり方は

### 教育部長／きめ細やかな授業体制を維持

市内小中学校で今年度複式学級は大賀小学校と大宮北小学校で各一学級が複式学級になっています。

今後の複式学級の推移、どのような対応を検討していきますか。伺います。

### 教育部長

今後の小学校の複式学級の推移では、令和6年度は大賀小学校と大宮北小学校が、引き続き複式学級になるものと思われま

さらに、5年後の令和10年度までには、毎年度1校程度増えていき、市内の半数近くの小学校が複式学級を有する学校となると推測しています。

今後の対応については、できる限り加配の教員等の確保や、市独自の取組として、担任として採用できる教員の確保を検討することで、きめ細やかな授業体制を維持するよう努めます。



岡崎 欣也

議員



※録画配信をご覧ください。

倉田 稔之

議員



※録画配信をご覧ください。

## その他の質問

・こどもセンターについて

## 県との連携について

産業観光部長／様々な機会を通して情報を共有しながら連携を図っていく



茨城県庁

令和5年度の県の当初予算に盛り込まれた主な事業は36ありました。その中で特に常陸大宮に関係するものがあります。これらについてどの程度県と具体的な連携ができているのかをそれぞれの事業ごとに知りたい。

まずはデスティネーションキャンペーン事業について。

### 産業観光部長

本市では高部地区と中部館、歴史的街並みと中世

サイクルツーリズム推進事業について。

### 地域創生部長

市内の9つの施設・店舗を奥久慈里山ヒルクライムルートをサポートステーションとして登録し、協議会の事業としてサイクルラックなどの設置を行っています。

の城郭探索ツアーや、里山を味わうオンラインワン体験など7事業を実施する計画です。

### 産業観光部長

県内では初となる「オーガニックビレッジ宣言」に向け、準備を進めており、この宣言を行うことにより、有機農業を推進する上で、より国・県との連携が図られるものと考えています。

有機農業推進関連事業について。

水郡線活性化支援事業について。

### 地域創生部長

県を中心に、本市や県内沿線自治体で構成する茨城県水郡線利用促進会議において、運行事業者や沿線の学校などと連携し、水郡線の利用促進や沿線地域の魅力発信の取組を行っています。令和5年度の主な

取組としては、通勤・通学での利用促進を図るため、水郡線沿線の高校と連携した、利用促進をテーマとしたワークショップの開催や、定期券所有者に向けた沿線施設や店舗での割引制度の導入、学校や子ども会などの校外学習等において水郡線を利用した際の運賃補助などを行っています。

出産・子育て応援事業について。

### 保健福祉部長

令和5年度予算では、

市事業費195万8千円のうち約3分の2の130万4千円を国から、約6分の1の326万2千円を県から、出産子育て応援交付金として支援を予定しています。

## 道の駅常陸大宮かわプラザについて

産業観光部長／来場者からの評価も高く、売上げ、人気も好調

好調な時に「次の一手」を打っておくのがビジネスの鉄則だが、かわプラザは今後どういう展開をしているのか。

### 産業観光部長

来場者からの評価も高く、売上げとともに人気も好調です。今後とも施設のさらなる充実を図るため、指定管理者と一体となって関係者と十分に協議を行い、久慈川を活用したイベント等の実施も含め慎重に検討していきます。

## 救急車両と道路事情について

消防長／出動・搬送活動の動向を注視していきます

救急車両の実際の進入困難事例について伺います。

## 消防長

令和5年1月から8月

までの救急要請のうち、道路狭あいにより消防自動車が出動した件数の1か月の平均は45件で、救急車の通行及び活動においても、道路の幅員が広くなれば傷病者宅に車両を近づけることができ、救急活動が円滑に遂行できます。対応としては、道路狭あい箇所

し、消防自動車と救急車を同時出動し救急搬送に努めています。

雨風による影響も想定されます。安心・安全かつ迅速な搬送に、小回りが利く救急車両の導入は大変に有効ではないでしょうか。



雨除けカバーを使用した悪天候時の想定訓練

## 消防長

悪天候時では傷病者を保護する雨除けのカバーなどで対応しています。軽

急車は傷病者の直近まで進入できる利点があります。が、軽自動車をベースとしている課題もあり、今後の動向を注視していきます。

## 認知症支援については

保健福祉部長／国や県の動向を注視していきます

認知症基本法成立にあたり認知症の人をはじめ医療や介護など地域のあらゆる機関と住民が一体となつて、改めて地域づくりを進めることが重要と考えま

す。認知症の人及び家族等の意思を聞き、都道府県、市町村が計画をそれぞれ策定するとあります。そこで

認知症施策推進基本計画の策定について伺います。

## 保健福祉部長

認知症施策推進計画の

策定は、今後、国の基本計画策定や県の動向を注視し検討していきます。

## 視覚障がい者支援については

保健福祉部長／上下水道使用料に音声コードを導入しています

すべての障がい者が障がいの有無にかかわらず、あらゆる情報の取得や利活

用、そして意思疎通ができる社会の実現を目指すべきです。臨時で発行される公

的通知も含め、広報紙や年金、医療、各種保険等のお知らせ、また公的料金の通知書等いずれも\*音声コードの記載は必須と考えま

す。さらに、障害者差別解消法を受け、国や自治体には音声コード作成ソフトが無償貸与されています。そこで音声コードの導入、整備について伺います。

## 保健福祉部長

本市では上下水道使用

料のお知らせに音声コードを導入しています。

\*音声コード

：二次元コードから印刷物の内容を読み上げてくれるもの。

小原 明彦

議員



※録画配信をご覧ください。

大貫 道夫

議員



※録画配信をご覧ください。

## その他の質問

・少子化対策について

## 全国学力・学習状況調査の結果は

教育長／さらなるレベルアップを

全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組について伺います。

## 教育長

教育委員会では、この

調査結果について、過度の競争を回避するという国の方針を尊重し、数値結果では公表していない方針です。しかし、市内の学校全体の平均や学校ごとの結果については教育委員会としての分析を加えて各校に伝達し、授業改善に活用して頂いています。

次に、本市の令和5年度

の状況ですが、調査項目である小学校6年国語、算数、中学校3年国語、数学、英語においての市の平均正答率は全国平均を下回っています。

その要因としては、全国学力・学習状況調査の問題を見ますと、多くの問題で高い読解力が求められており、そこに低い正答率や誤答につながる一つの課題があると考えています。

しかし、その中でも、総合的に見ますと、小学校の国語と算数は昨年度の全国平均との差よりも国語で1.2ポイント、算数で1.7ポイントほど縮まっており、学力向上の取組の成果が徐々に表れてきています。

教育委員会では、引き続き「確かな学力」育成プロジェクト事業の推進による

親和的な学級を基盤とした授業づくりと、ICTを活用した授業等をより充実させるとともに、読解力を目指した授業を展開し、さらなるレベルアップにつなげていきたいと考えています。



## 小規模な集落に対する給水は

上下水道部長／将来的には様々な対応策を研究していく

国の水道行政の検討状況

と本市の今後の取組について伺います。その中で小規模集落等に対する厚生労働省の考え方についてもお聞きします。

## 上下水道部長

人口減少による、市街地から離れた極めて小規模な集落等における配水池への送水について、長期的に継続するための施設の更新等に要する費用が相当程度かかる一方で、給配水する量は極めて少なくなると考えられることから、事業経営に影響を及ぼすこととなることが水道事業における全国的な課題となつています。

この課題への対応策として、全国的に見ますと、静岡県浜松市や宮崎県宮崎市で市街地から離れた小規模

な集落に運搬送水を実際に行っている例があり、本年7月に厚生労働省から運搬送水に係る留意事項が取りまとめられました。

本市においても、今後、人口減少により小規模集落が増え、上下水道事業経営に影響を及ぼすことが考えられます。将来的には様々な手法による対応策を研究していく必要があると思いますが、現状としては、現在ある施設、機器や管路の更新及び修繕による長寿命化を図ることが、安定した水道水の供給や経済的な面においても最善の方法であると考えています。

## 救急搬送の滞在時間短縮について

消防長／ドクターヘリ、ドクターカーの活用や4割を占める軽症の対策を継続

病院搬送までの時間が長いという市民の声を紹介しましたが、滞在時間の平均は。

## 消防長

平均は23分です。最長は2時間16分で、コロナ事業で、搬送先決定に苦慮し、感染症指定医療機関病院群輪番制を活用し、8件目で決定したものです。

受入れ不能・困難の具体

的な理由は。

## 消防長

令和4年1月～12月で、専門外469件、手術中423件、その他412件、処置困難331件、ベッド満床321件でした。

これまで、待機している人の容体が急変したというケースは。

## 消防長

急変することとは想定してはいますが、医療機関への収容依頼中に限定したケースとしては把握していないのが現状です。

今後の対応については。

## 消防長

出動件数は年々増加傾向

向であり、搬送時間の短縮を目標としています。消防本部でも、重症の場合は一斉に受入れ照会ができるシステム、ドクターヘリ、ドクターカーの有効活用を行い、4割を占める軽症の対策として、電話相談事業などの広報や救急車適正使用の呼びかけを継続していきます。

## 水道料金の基本料金と水量設定の見直しは

上下水道部長／料金体系の方向性を検討していきたい

一月当たりの使用量が基本水量以下の使用者については。

## 上下水道部長

基本水量10m<sup>3</sup>までの使用者の割合について、令和5年3月使用分では、市全体で42・4%となつています。地域ごとでは大宮地域が40・8%、山方地域が42・7%、美和地域が49・2%、緒川地域が46・9%、御前山地域が44・7%となつています。

高齢者にとつては、基本水量まで使っていないにもかかわらず、基本料金を払い続けていくことになり、これが生活を圧迫することになります。水道料金の引き下げには、基本料金と水量設定の見直しが必要と考えますが。

## 上下水道部長

基本料金は、使用水

量の多寡にかかわらず、安心・安全な水を安定的に供給できる体制を維持するために負担していただくものとして設定しています。料金体系をどうしていくか、その方向性に向けて検討を進めていきたいと考えています。

水道事業会計は独立採算制です。今後、少子高齢化が加速するものと考えられます。基本料金だけで賄うのであれば、支えきれないと思います。

## 上下水道部長

ご指摘のとおり、経営は今より厳しくなってきましたが、経費の削減と国・県補助金の活用などを図り、健全化に努めていきたいと考えています。



※録画配信をご覧いただけます。

## その他の質問

- ・マイナンバーカードについて
- ・生活困窮者・生活保護世帯等へのエアコンの調査について
- ・林道諸沢北富田線について

# 議員提出議案

議提第3号

## 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担 制度堅持に係る意見書

可決

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられてはいるものの、小学校に留まることなく、今後は中学校での35人学級の早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育を進めるためにはさらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間に教育格差が生じることは大きな問題です。子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、ゆたかな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持、さらには2分の1への復元が必要です。

こうした観点から、国会及び政府におかれましては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

### 記

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、地方財源を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

### 提出先

衆議院議長 様  
参議院議長 様  
内閣総理大臣 様  
財務大臣 様  
総務大臣 様  
文部科学大臣 様

## 議員表彰

全国市議会議長会より、地方自治の伸張発展及び市政貢献の功績に対して、3名の議員に表彰状が授与されました。

【20年以上】 秋山 信夫 議員  
武石 寿長 議員

【正副議長4年以上】 小森 敬太郎 議員

※合併前（町村議会議員）の勤続年数は2分の1として通算されます。

# 議会報告会・意見交換会で出されたご意見を 各常任委員会は以下の項目で調査を進めています

## 意見交換テーマ「市の重点政策 人口流出を防ぐダム（政策）の構築と実践」

### 総務常任委員会

- ・農地等への太陽光パネル設置について
- ・路線バスとAIデマンド導入乗合タクシー（高齢者が安心して暮らせるような交通手段）について

### 文教福祉常任委員会

- ・常陸大宮済生会病院について
- ・緊急通報システムについて

### 経済建設常任委員会

- ・住みやすい環境を目指した道路整備について

※意見交換会では除草作業対応の「道路愛護報奨金廃止?!」との声がありましたが、制度は存続しており、補助内容のあり方等について検討が進められようとしています。



## 先進地を視察

### 経済建設常任委員会

令和5年8月3日（木）～4日（金）



#### 千葉県香取市

#### 道の駅・川の駅「水の郷さわら」について

道の駅としては、地域の特産品等の物販施設や飲食施設があり、川の駅としては、災害時に河川情報室や災害対策支援室等として使用する河川利用情報発信施設、水防倉庫等として使用する水辺交流センター、災害対策用車両を格納する車両倉庫等があり、平常時には利根川の歴史や防災の知識を学ぶ防災教育展示室等として、また、レンタサイクルや観光船乗り場、カヌー乗り場といったレジャーの拠点として活用している。

#### 委員会の意見

本市の道の駅では、川で水の郷さわらのようなレジャーをすることは難しい現状ではあるが、水の郷さわらのように、より川を感じることができ、道の駅の実現に向けてさらなる情報収集・調査を続けたい。



#### 千葉県木更津市

#### 有機農業推進の取組について

令和元年より、市内の公立小中学校全30校に提供される米の全量有機化を目指して、農薬・化学肥料を一切使用しない米「きさらづ学校給食米」を学校給食に提供しており、令和4年には目標の約50%を達成している。

#### 委員会の意見

本市では、法人が主となり有機農業を行っているが、木更津市では有機米の栽培はすべて、市内在住の個人農家が行っており、現地ほ場で生産者から雑草対策や除草方法等について聞くことができ、農業従事者への理解が進んでいると感じた。



川の駅 水の郷さわら

# 閉会中の委員会の活動

定例会期間中以外も、さまざまな調査や審査を行っています！

## 議会運営委員会

6月22日

- 第3回定例会会期日程（案）について
- 常陸大宮市議会業務継続計画（議会BCP）（案）について

7月7日

- 常陸大宮市議会基本条例の検証について
- 議員が長期欠席した場合の取扱いについて



8月25日

- 第3回定例会について
  - ・定例会の会期日程について
  - ・議案の所管常任委員会の付託について
  - ・請願陳情の審査について



第3回定例会会期日程（案）についての審査

## 総務常任委員会

7月24日

- 各種計画及び事務事業の進捗状況について
  - ・御前山ダム周辺活性化事業
- 生活環境等について
  - ・防犯対策事業
  - ・防犯灯整備管理事業

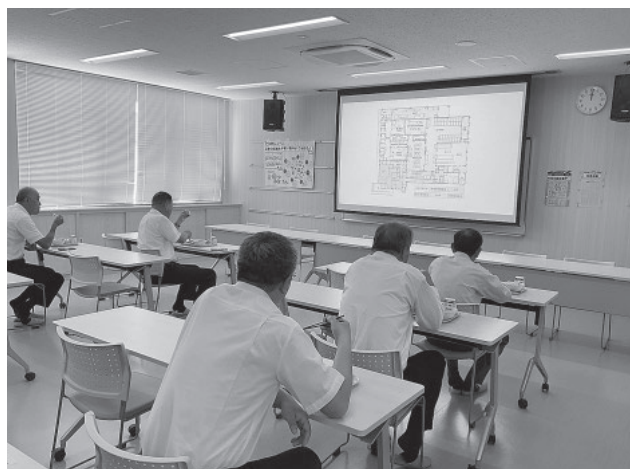


現地踏査：御前山ダム

## 文教福祉常任委員会

7月12日

- 教育環境の整備状況について
  - ・複式学級及び外国語授業について
  - ・給食センターについて



現地踏査：常陸大宮市給食センター

8月17日

- 請願第R5-3号 小中学校の学校給食費の無償化を求める請願書の継続審査

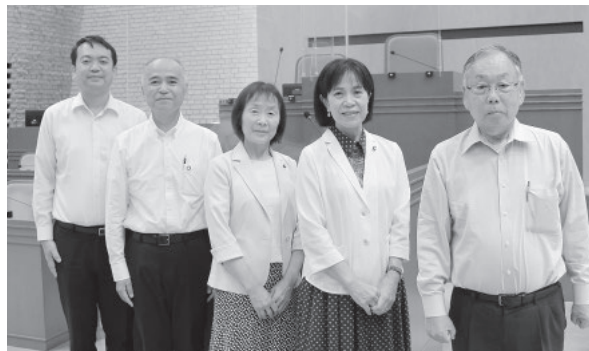
# 議会来訪



## 静岡県沼津市議会・裾野市議会 会派 公明党

訪問日 令和5年7月20日（木）

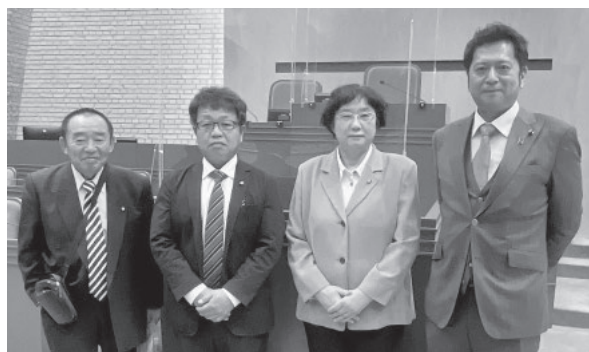
視察内容 不妊治療費助成事業・不育症検査費助成事業



## 新潟県十日町市議会 会派 新成会

訪問日 令和5年10月13日（金）

視察内容 「確かな学力」育成プロジェクト事業



## 秋田県大館市の市長・議長等が来訪されました

9月29日（金）、常陸大宮市と友好都市にある秋田県大館市の福原市長、武田議長、北林副市長（10月1日就任）が来訪されました。



生誕100周年の  
ハチ公



# ボルダリングに挑戦！



8月20日(日)、西部総合公園において、市スポーツ協会主催のスポーツフェスティバルが開催されました。写真は子ども達が高さ3.6mのボルダリングに挑戦している様子です。

## 第4回定例会会期日程(予定)

| 月日    | 曜 | 会議               | 内容                          |
|-------|---|------------------|-----------------------------|
| 12月5日 | 火 | 本会議              | 開会、議案説明                     |
| 6日    | 水 | 休 会              | 議案調査                        |
| 7日    | 木 | 本会議<br>予算決算常任委員会 | 議案質疑<br>補正予算                |
| 8日    | 金 | 休 会              | 議案調査                        |
| 11日   | 月 | 休 会              | 議案調査                        |
| 12日   | 火 | 本会議              | 一般質問                        |
| 13日   | 水 | 本会議              | 一般質問                        |
| 14日   | 木 | 常任委員会            |                             |
| 15日   | 金 | 常任委員会            |                             |
| 18日   | 月 | 常任委員会            |                             |
| 19日   | 火 | 休 会              | 議案調査                        |
| 20日   | 水 | 休 会              | 議案調査                        |
| 21日   | 木 | 本会議              | 委員会審査報告、<br>質疑、討論、採決、<br>閉会 |

※都合により日程を変更する場合があります。

## 議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。(第3回定例会の傍聴人は延べ23人でした。)



マスコットキャラクター

ひたまる

## 表紙の言葉

今回から、「移住・定住」をテーマとした市の主な事業を4回にわたりご紹介します。

## 編集後記

酷暑と言われる厳しく暑い夏も終わり、しのぎやすい季節の中で、各地からは運動会の元気な声や各方面での活躍の発表をする文化祭等が開催され、少しずつ人の流れも戻っているようです。

一日も早く常陸大宮市に元気があふれることを望みます。

議会広報を作成する委員となり、初めて編集後記を執筆させていただきました。これからもより一層わかりやすく読みやすい広報紙づくりに務めていきます。

委員 三次 雅子

発行責任者 常陸大宮市議会議長  
編集 広報広聴常任委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111(代) 内線413  
0295-53-0393(直)  
FAX 0295-52-2186  
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
URL https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/  
議会広報は、ホームページでも  
ご覧になれます。

